

## 1 図書館利用指導

### Q1 図書館利用指導は どのようにしますか

A1 各学年の学習内容に合わせ、適切な時期に全学級で実施しましょう

#### 学校図書館の利用指導

1. 図書館の使い方
2. 図書館のきまり
3. 資料利用指導
4. 著作権・情報の記録

##### 1. 図書館の使い方【学校図書館指導員】

・各学校の図書館の使い方について学校図書館指導員が、1学期の最初の図書の時間にお話します。

内容:貸出・返却のしかた、図書館での過ごし方のルール・約束、その他お知らせしておきたい事等

※小学校1年生・中学校1年生については、学校図書館オリエンテーションとして上記内容をより詳しく丁寧に行ってください。1学期の早い時期に実施日を決めて行うとよいでしょう。

##### ※「図書館の使い方の指導」実施にあたっての留意事項

- ・学校図書館指導員だけではなく、今後の活用につなげるために、必ず担任・担当の先生も一緒に指導を行いましょう。
- ・進級処理が終了してから始めましょう。

##### 2. 図書館のきまり【担任・学校図書館指導員】

・分類(NDC)、図書館地図、ラベル、図書館の本の並び方等にきまりがあることを学年に応じて学習します。この内容は、国語科教科書の「図書館へ行こう」と関連させ、図書館指導員と一緒に学習をすすめます。

内容:①分類(NDC 日本十進分類法)について

②図書館地図

③ラベル(請求記号)

##### 3. 資料利用指導【担任・学校図書館指導員】

・学年に応じて図鑑、百科事典、国語辞典、漢和辞典、年鑑、新聞等の使い方を、いろいろな単元(教材)の中で学習します。

内容:①図鑑

②百科事典

③国語辞典(3年生) 漢字辞典(4年生)

④地図

⑤年鑑

⑥新聞

##### 4. 著作権・資料の情報の記録【担任・学校図書館指導員】

・学年に応じて、著作権について考えたり、資料の情報を記録したりすることを学習します。

内容:著作権・情報に関して

調べ学習シート・記載例